

西日暮里駅前再開発はどうなる？ 荒川区のまちづくりを再検証...

西日暮里駅前再開発計画の概要

住宅業務棟 47階建（高さ170m）
低層部に保育園とデイサービスなど高齢者施設、中・高層階は住宅約1,000戸を予定。
商業ホール棟：12階建1～5階が商業施設21,600㎡
その上に客席1,500の大ホールを想定。
自動車駐車場600台、自転車駐輪場は、3,540台程度



外を求める陳情もあり、引き続き合意形成に努め、来年度には都市計画決定を考えています。

年明けの最初の区議会建設環境委員会に「西日暮里駅前地区再開発事業の進捗状況」について報告がありました。
概要については、以前もお伝えしましたが、タワーマンションとホール等の文化交流施設を中心に、商業施設・業務・公益施設等が入居する計画です。
今回の報告では、地権者の8割超が「推進依頼書」を提出。再開発反対や開発区域からの除外を求める陳情もあり、引き続き合意形成に努め、来年度には都市計画決定を考えています。

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員

区政報告
ニュース

720

2019年1月20日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所

荒川区町屋5-3-5
3895-0504
Eメールアドレス
kouji.office@gmail.com

荒川区政の各種情報・話題など...横山幸次区議のホームページをご覧ください。

区のまちづくり最大の課題は 木造密集地域の改善...

荒川区にとってまちづくりの最優先課題は、何と言っても木造密集地域の耐震化・不燃化。「燃えない、倒れない」への本気の取り組みです。
町屋・尾久地区・荒川2・4・7丁目地区では、不燃化特区事業が始まって6年間で、対象住宅7000戸のうち33〜4%しか進んでいません。実際に使ったお金は、年間4〜5億円程度。駅前再開発に比べると何ともしない金額です。住み替え助成の拡充や公的住宅建設などの支援強化、一人の犠牲者も出さない

町屋・尾久地区・荒川2・4・7丁目地区では、不燃化特区事業が始まって6年間で、対象住宅7000戸のうち33〜4%しか進んでいません。実際に使ったお金は、年間4〜5億円程度。駅前再開発に比べると何ともしない金額です。住み替え助成の拡充や公的住宅建設などの支援強化、一人の犠牲者も出さない



い」ために簡易耐震工事も助成対象にするなどの取り組みこそ最優先すべきです。

西日暮里駅前再開発計画の事業規模は...? (2015年竣工予定)			
	面積	総事業費	内補助金
西日暮里駅前地区	2.3ha	(約750億円)	(約213億円)
日暮里駅前再開発より開発エリアが約1.6倍で単純に試算 実際は、容積率が緩和やホール建設も予定されるなど規模はもと大きくなることが予想される			
日暮里駅前再開発の総事業費・補助金(事業終了)			
	面積	総事業費	内補助金
ひぐらしの里西地区	0.3ha	約95億円	約26億円
ひぐらしの里中央地区	0.7ha	約225億円	約59億円
ひぐらしの里北地区	0.4ha	約153億円	約48億円
合計	1.4ha	約473億円	約133億円
補助金の内訳は、国庫補助、都区財政調整交付金(一般財源)			

裏面 よりよい保育環境へ、「成人の日」...など

定例法律相談会

2月5日(火)
(弁護士の都合で火曜に変更)

横山事務所18時~20時

弁護士と横山区議が相談をお受けします。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。
生活相談は、随時受付しています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

まちの話題あれこれ

荒川遊園の大規模改修工事が時はじまっています 旧小台橋小の解体工事もほぼ完了...遊園の一部に

荒川遊園は、昨年12月から2021年夏ごろまで休園、その間大型遊戯の更新など大規模改修工事が行われていました。先日区の都市計画審議会でこの地域を視察しました。横山も委員として参加。というのも隣接する旧小台橋小の跡地も遊園の一部に組み入れるために、今後用途地域の変更が必要になるからです。それはともかく、フェンスに囲まれた遊園の中を見ることができました。大型の重機が建物を解体していました。観覧車はまだありましたが、間くと2月中には撤去されるといわれています。



上から台船、旧小台橋小跡、下は遊園の工事現場...



川遊園で子どもたちの笑顔が見られる日を楽しみに... (横山幸次)

保育環境 を考える

私立認可保育園の増設が続く中… よりよい保育環境整備は区の責務



**朝日信金東尾久支店3・4階を保育施設へ転用
区と信金が協定を締結…急がれる保育の「質」確保**

すでにお知らせしています。当然園庭はありませんし、朝日信金側の申し入れで、3・4階であり、保育環境と安全の確保する区の責任も問われます。

安全確保と代替え公園の設備改善など緊急に

委員会では、園児の安全確保に区として責任を持つエレベーターは保育園での使用を基本にする。園の入口は、信金とは別に設置など確認しました。

同時に園庭がないため近くの荒川5丁目児童遊園(35

4m²すべり台、ブランコ、鉄棒、砂場、トイレあり)を代替えの園庭として利用することになります。このすぐ近くには、す

新成人のみなさん…おめでとうございます



希望ある未来へ、若者の声が届く政治を

1月14日は成人の日でした。全国で125万人、荒川区でも1949人が新成人となりました。区の「成人の日のつどい」には、約1000人が参加。「全ての出会いに感謝(いままでもこれからも)」のスローガンのもと開催されました。

若者を取り巻く環境には、多くのきびしい現状があります。大きな負担となっている高い学費、非正規雇用と低賃金、格差と貧困の広がり…。しかし不公正な社会、理不尽

なことを変える主権者として若者が考え、行動することで主体的に明るい希望を切り開くことができるかと確信しています。

ぜひ若いみなさんの声を日本共産党区議団にお寄せください。



10年後の自分に一言!



でに開園している私立認可保育園・あい・あい(ビルの3・4階)があり、狭い児童遊園を2園で使うことになりました。他に代替え施設の確保と整備も必要ではないでしょうか。また児童遊園の遊具や幼児用のトイレなどの設備改善とともに、日除けなども検討すべきだと思います。

この間増えた私立認可保育園の多くが同様の条件だけに、どの子どもにも豊かな成長が保障される保育環境の整備が求められます。

今週のデータ 企業が史上最高の経常利益でも 法人税は一向に増えません

企業は史上最高の経常利益を更新し続けていますが法人税収は増えていません。

1997年度の経常利益27・8兆円で法人税収は、13・5兆円。この比率をそのまま2017年度に当てはめると法人税収は40・6兆円になり、28・9兆円も税収が増えることになりました。大企業がどんなに収益をあげても、至れり尽くせりの大企業優遇税制によって税金をまけてもらっている結果です。

いま消費税収は、17・6兆円ですが、大企

企業が史上最高の利益あげているのに 法人税収は一向に増えない



業に適正に課税すれば、消費税率廃止も可能となります。まして消費税10%増税など必要なくなります。